

テクニカルデータシート

DOWSIL™ SH 780 Sealant

1成分形オキシム型シリコーンシーリング材
JIS A 5758 G-20LM, G-30SLM (SR-1-9030G) 適合品

特徴と長所

- ・混合作業が不要な1成分形であり、作業性に優れています。
- ・硬化物は柔軟なゴムです。
- ・オキシム型で、非流動タイプのシーリング材です。
- ・各種金属（銅系／真ちゅうを除く）、ガラス、タイル、陶磁器等広範囲の基材に対して優れた接着性を示します。
- ・有機系シーリング材に比べて、耐久性、耐UV性、耐熱性、耐候性、防水性に優れています。
- ・幅広い温度領域(-40~150°C)で柔軟性を保ちます。
- ・有機系弾性シーリング材（ウレタンシーリング材、変成シリコーンシーリング材）に比べて、耐候性、耐熱性、耐寒性、耐水性、復元性、耐労性に優れています。

組成

- ・1成分形
- ・オキシム型
- ・室温硬化型シーラント

用途

- ・汎用シーリング材・接着材として、ガラス回りのシールおよび補修をはじめ各種シール・充填用途に幅広くご使用いただけます。

代表特性

出荷規格ではありません。

試験方法 ¹	試験項目	単位	測定値
JIS A 1439	指触乾燥時間	分	6
JIS K 6249	密度	g/cm ³	1.03
JIS K 6249	硬さ (JIS タイプ A)		19
JIS K 6249	引張り強さ	MPa	1.8
JIS K 6249	伸び	%	600

1. JIS: 日本工業規格

製品概要

DOWSIL™ SH 780 シーラントは、1成分形オキシム型のシリコーンシーラントです。1成分形のため容易に充填でき室温で硬化します。非流動タイプのシーリング材で、空気中の水分で硬化し、シリコーンゴムになります。

使用方法

ご使用方法は、シーリング材ハンドブック、JASS8 防水工事および「外壁接合部の水密設計および施工に関する技術指針」に準拠してご使用ください。

適合規格

- JIS A 5758 G-20LM G-30SLM (SR-1-9030G)
- JSIA F☆☆☆☆☆

標準色

DOWSIL™ SH 780 シーラントはクリヤー、ホワイト、アルミ、グレー、ライトグレー2、アンバー、ダークブラウン、ブラック、ステンカラーなどの色を取り揃えております。

表 1: JIS A 5758 (G-20LM/G-30SLM) にもとづく性能試験結果 (使用プライマー: DOWSIL™ Primer-D3(RF))

項目	条件	単位	試験結果 Results	判定基準
スランプ(縦)	5 ± 2°C	mm	0	3 以下
	50 ± 2°C	mm	0	3 以下
スランプ(横)	5 ± 2°C	mm	0	3 以下
	50 ± 2°C	mm	0	3 以下
体積変化		%	6	10 以下
60% 引張応力	23 ± 2°C	N/mm ²	ガラス 0.3	0.4 以下
		N/mm ²	アルミ 0.3	0.4 以下
	-20 ± 2°C	N/mm ²	ガラス 0.3	0.6 以下
		N/mm ²	アルミ 0.3	0.6 以下
耐久性 (9030G)	23 ± 2°C		合格	破壊なきこと
定伸長下での接着性	23 ± 2°C	ガラス	合格	破壊なきこと
		アルミ	合格	破壊なきこと
	-20 ± 2°C	ガラス	合格	破壊なきこと
		アルミ	合格	破壊なきこと
人工光暴露後の接着性	23 ± 2°C	ガラス	合格	破壊なきこと
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	23 ± 2°C	アルミ	合格	破壊なきこと
水浸漬後の定伸長下での接着性	23 ± 2°C	ガラス	合格	破壊なきこと
		アルミ	合格	破壊なきこと
弾性復元性(G-20LM/G-30SLM)	23 ± 2°C	%	95/90	60 以上

©TM: ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標
DOW TORAY の商標の TORAY の部分は、使用許諾のもとで使用している東レ株式会社の商標です。

DOWSIL™ SH 780 Sealant

© 2019–2025 The Dow Chemical Company. All rights reserved.

表 2: 引張り接着特性 (JIS A 1439 耐久性試験体 {使用プライマー: DOWSIL™ Primer-D3(RF)、引張り速度 50 mm/分、温度 20°C})

条件		50% 引張応力 (N/mm ²)	最大引張応力 (N/mm ²)	最大荷重時の伸び (%)
アルミ	標準養生後	0.36	0.71	254
	加熱後 ¹	0.39	0.78	248
	水浸漬後 ²	0.35	0.79	281
ガラス	標準養生後	0.37	0.66	214
	加熱後 ¹	0.38	0.65	192
	水浸漬後 ²	0.36	0.64	217
	促進暴露後 ³	0.37	0.67	232

1. 標準養生後 + 90 ± 2°C/14 日後
2. 標準養生後 + 23 ± 2°C 水/7 日後
3. 標準養生後 + キセノンウエザーメーター 1300 時間暴露後

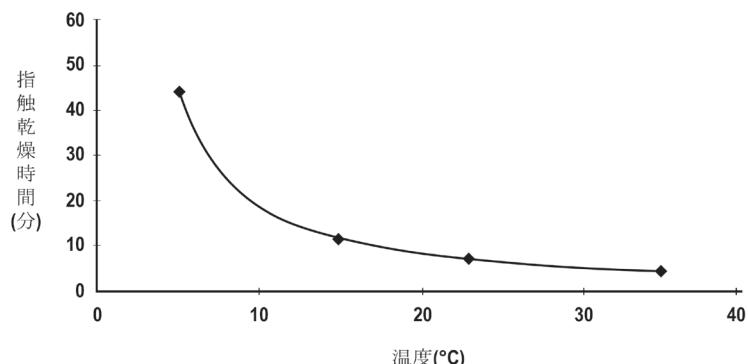


図 1: 表面硬化性

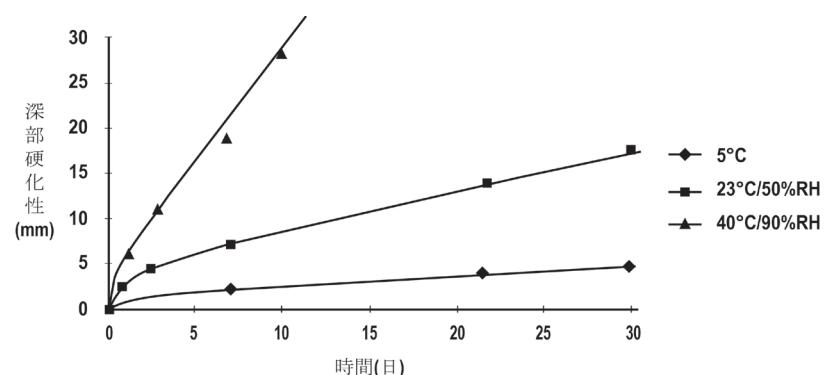


図 2: 深部硬化性

©TM: ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標
DOW TORAY の商標の TORAY の部分は、使用許諾のもとで使用している東レ株式会社の商標です。

DOWSIL™ SH 780 Sealant

© 2019–2025 The Dow Chemical Company. All rights reserved.

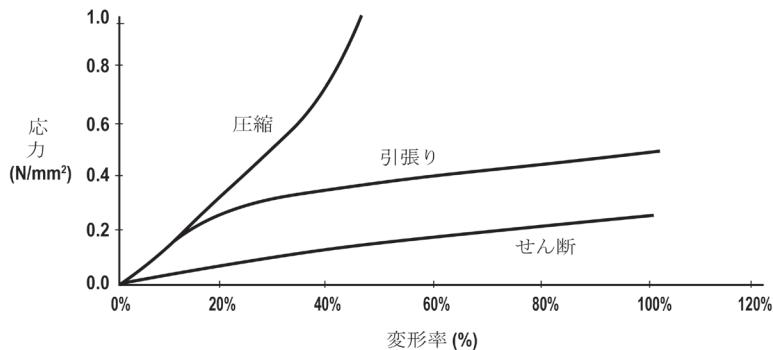


図 3: 変形率と応力の関係 (JIS A 1439 試験片)

目地設計

目地設計は、JASS8（日本建築学会建築工事標準仕様書 防水工事）および「外壁接合部の水密設計および施工に関する技術指針」に準拠して行ってください。

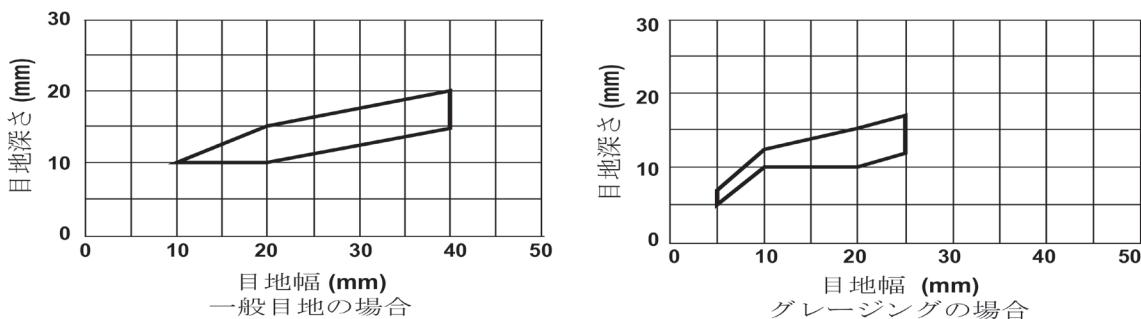


図 4: 目地深さの設定

テーブル 3: 汎用接着性

試験方法 : JASS8 簡易接着試験

使用プライマー : DOWSIL™ Primer-D3(RF) または DOWSIL™ Primer-B

養生条件: 23°C/50% RH × 7 日

	部材	プライマー	接着性
ガラス質類	フロートガラス	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	熱線反射ガラス	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	高性能熱線反射ガラス	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	熱線吸収ガラス	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	ホーロー	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
金属類	陶磁器・タイル	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	アルミ陽極酸化皮膜	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	アルミ電解着色	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	鋼板 (ニッケルメッキ)	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	ステンレス	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	亜鉛 (亜鉛メッキ)	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○

©TM: ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標
DOW TORAY の商標の TORAY の部分は、使用許諾のもとで使用している東レ株式会社の商標です。
DOWSIL™ SH 780 Sealant

テーブル 3: 汎用接着性(続き)

	部材	プライマー	接着性
塗装類	アクリル塗装	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	メラミン樹脂塗装	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	塩ビ塗装	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
プラスチック類	PET	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	エポキシガラス	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	ポリスチレン	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	硬質塩ビ	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	シリコーンゴム	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
ゴム類	変成シリコーン	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	ポリサルファイド	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	×
	ウレタンゴム	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	EPDM	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
	クロロプレンゴム	DOWSIL™ Primer-D3(RF)	○
多孔質類	モルタル・コンクリート	DOWSIL™ Primer-B	○
	ALC	DOWSIL™ Primer-B	○
	スレート・サイディングボード	DOWSIL™ Primer-B	○
木材類	すぎ・ひのき	DOWSIL™ Primer-B	○
	ラワン	DOWSIL™ Primer-B	○

注意:

- メーカー、品種などによって、配合、製造方法、表面仕上げが異なるような材質に対しては、必ずしも当てはまらないことがあります。あらかじめ接着試験を行うことを推奨します。
- 接着信頼性と耐久性を向上させるため、被着体に合ったプライマーを使用することを推奨します。
- EPDM、クロロプレン系ガスケットとの取り合いでは、シーリング材の接着不良、変色、軟化が発生することがありますのでご注意ください。

プライマー

確実な接着を実現するためにガラス、金属、多孔質類に関しては、プライマーをご使用することを推奨します。また、事前に同じ材料で接着性を確認してください。代表的なプライマーは以下の通りですが、プライマーに関する詳細な情報に関しては、プライマーのカタログを参照ください。プライマーの選定に関してご不明な点は、弊社までお問い合わせください。

- ガラス、金属、金属塗装面 : DOWSIL™ Primer-D3(RF)
- 木材、モルタル・コンクリート : DOWSIL™ Primer-B

使用上の注意

- ・被着体は清浄かつ乾燥した状態でシーリング材を施工してください。
- ・打設してから1日以内に雨掛かりすると表面荒れ、硬化不良の原因となりますので、雨水が掛からないように養生してください。
- ・硬化中に目地に大きな動きが加わると、表面のシワや内部クラック等の欠陥を生じことがあります。
- ・石目地、スレート目地等の外壁目地に使用した場合、目地周辺に汚染を生じことがあります。美観を重視される場合は事前に弊社にご相談ください。
- ・エアーガン使用の場合は、0.3 MPa以下でご使用ください。高圧で使用するとシーリング材が突出したり、カートリッジが破裂する危険があります。
- ・バックアップ材・防水シート等にEPT(EPDM)、クロロプレン系ゴムを使用される場合には、接触によりシーリング材が変質（接着不良、変色、軟化）することがあります。事前確認を推奨します。
- ・本製品の硬化時に発生するメチルエチルケトオキシム(MEKO)は銅系（銅／真ちゅう）金属と反応し腐食を引き起こす場合がありますので、銅系金属には使用しないで下さい。
- ・本製品の硬化時に発生するメチルエチルケトオキシム(MEKO)はアクリル樹脂、ポリカーボネート樹脂等の耐溶剤性の低い樹脂にクラックを発生させるおそれがありますので、これらの樹脂に対しては使用しないで下さい。
- ・未硬化、硬化途上の本シーリング材にアルコール型シーリング材を打ち継ぐと変色する可能性がありますのでご注意ください。また、反対に、未硬化、硬化途上のアルコール型シーリング材に本シーリング材を打ち継ぐ場合も変色する可能性がありますのでご注意下さい。
- ・直接火の当たる部分には使用しないでください。不燃材ではありませんので、不燃性が要求される部位には使用しないでください。
- ・高温に連続してさらされる用途には適していません。（上限目安：150°C）
- ・水槽には使用しないで下さい。
- ・プライマーは引火性溶剤（消防法危険物第4類）を多量に含んでいます。火気を近づけないで下さい。
- ・オキシム型シーリング材の注意－本品は、硬化中にメチルエチルケトオキシム(MEKO)を発生します。MEKOを長期間、大量に吸入される動物実験では一部に障害が見られます。長時間大量に吸入すると健康を害する恐れがありますので、ご使用時には十分な換気を行ってください。詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシートをご参照ください。

使用に際し必要な安全情報は本データシートには記載されていません。ご使用の前に、安全な使用や身体的および健康上の危険に関する情報のため、安全データシート(SDS)および容器ラベルをよく読んでください。安全データシート(SDS)はウェブサイト、dow.com/ja-jpにアクセスしてお求めいただけます。

保証期間

DOWSIL™ SH 780は直射日光を避け乾燥状態で冷暗所で保管してください。高温下で保管すると変色する可能性があります。製造年月日から12カ月間使用可能です。製造年月日は、カートリッジに表示しております。

包装単位	DOWSIL™ SH 780 は、330 ml プラスチックカートリッジにて提供させて頂きます。
医療・医薬品用途への制限	本製品は（ヘルスケア用途製品を除き）一般工業用途向けに開発・製造されたものです。弊社製品は、医療または医薬用途向けに適合するものとして、試験されておりません。また、そのように表明されるものでもありません。
健康および環境に関する情報	弊社は、お客様の製品安全の必要性をサポートするために、広範囲におよぶプロダクト・スチュワードシップの組織、および各地域にて対応可能な製品安全並びに法令順守のスペシャリストで構成されたチームを有しています。
	さらなる詳細な情報については、弊社のウェブサイト dow.com/ja-jp 、または弊社の担当営業までご連絡下さい。
廃棄上の注意	地方自治体（都道府県、市町村など）、国の規制に従って廃棄してください。空の容器に有害な物質が残留していることもあります。その物質と容器は安全かつ合法的な方法で廃棄する必要があります。
	処理および廃棄の手順が地方自治体（都道府県、市町村など）、国の規制に準拠していることを確認するのは利用者の責任になります。詳しくは、ダウ技術担当者までお問い合わせください。
プロダクト・スチュワードシップ	製品を製造、流通、使用するすべての人々とその生活環境は、ダウの重要な関心事です。その関心が礎となり、製品に関する安全、健康、環境面の情報を評価し、従業員および社会の人々の健康と環境を保護するために適切な措置を講じるというダウのプロダクト・スチュワードシップの哲学を支えています。ダウのプロダクト・スチュワードシップ・プログラムの成功を担っているのは、各製品の初期コンセプトや調査にはじまり、製造、使用、販売、廃棄、リサイクルにいたる、ダウ製品に関わるすべての人々です。
お客様へのお知らせ	ダウは、ダウ製品の使用目的から外れる方法や試験されていない方法でのご利用がないよう、人体の健康と環境品質双方の観点から製造プロセスおよびダウ製品の用途をご確認いただくことを強くおすすめします。ご質問にはダウの担当者が回答し、適切な技術サポートを行います。安全データシートなどダウ製品についての資料をご参照の上、ダウ製品をご使用ください。最新版の安全データシートはダウが提供しております。

®™: ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標
DOW TORAY の商標の TORAY の部分は、使用許諾のもとで使用している東レ株式会社の商標です。

How Can We Help You Today?

弊社は、シリコーン材料・アプリケーション・プロセスに関する豊富な経験をもとに、お客様が求める性能、デザインや製造上の課題解決に貢献しています。

弊社の製品と特性については dow.com/ja-jp をご覧ください。

お客様のニーズにどのようにご一緒に対応させていただかかについては dow.com/ja-jp にアクセスし、お客様の最寄の事務所にお問い合わせください。ダウは、世界中にカスタマーサービス、研究開発拠点、アプリケーションサポートチーム、営業所と工場を有し、あらゆる国や地域のお客様のニーズに応えています。

dow.com/ja-jp

免責事項：ダウ又はその他の者が所有する特許権の侵害がないことを表明・保証するものではありません。使用条件や 適用法令は場所によって異なり、また、時の経過により変更される場合がありますので、お客様におかれましては、本書記載の製品及び情報がお客様の使用（用途）に適しているかどうかを判断し、お客様の作業現場及び廃棄について、 適用法令の遵守を確実にする責任があります。本書記載の製品は、ダウが事業展開する特定の地域で販売あるいは使用 できない場合があり、紹介された内容に関しては、特定の国での使用（用途）が承認されていない場合があります。「ダウ」又は「弊社」への言及は、特に明記しない限り、お客様に製品を販売するダウの法人を意味します。商品適格性又は特定目的のための適合性についての默示的保証はすべて明示的に除外され、保証するものではありません。



A DOW and TORAY Joint Venture

©TM: ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標
DOW TORAY の商標の TORAY の部分は、使用許諾のもとで使用している東レ株式会社の商標です。

DOWSIL™ SH 780 Sealant

© 2019–2025 The Dow Chemical Company. All rights reserved.

Form No. 63-6249-42-0520 S2D